

(別紙4(2))

事業所名 グループホームつぐみ押切

目標達成計画

作成日: 平成 31 年 3月 18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	フォローワーシップを享受する日々の積み重ねが、職員の自律を育ちにくくさせているかも知れないという危惧がある(一方で、本来は報連相すべきことを自己判断でおこなっていることもある)	職員が報連相を遵守して上位者に確認をとっていくことは当然としつつも、主体的に業務に取り組めるチームとなる	職員一人ひとりが得意なこと、やりたいこと、また事業所で今後必要な役割を整理していく	12ヶ月
2	35	土砂災害想定及び夜間想定の実施が足りない	土砂災害が想定される地域であることを職員一人ひとりに意識づけるとともに、夜勤帯への不安を減らしていく	・年2回の法定訓練で夜間想定の実施をおこなう ・土砂災害は会議の中で時間づくり、机上訓練をおこなうことで体的な方法を模索する	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。